

令和8年度 大みか小学校グランドデザイン

【茨城県教育目標】

- ・ひとりひとりの能力を開発し
豊かな人間性をつちかう
- ・じょうぶな身体をつくりたくましい心を養う
- ・郷土を愛し 協力しあう心を育てる

【県北教育事務所スローガン】

夢を育み 明日が待たれる 魅力ある学校づくり

【学校教育目標】

やさしく さとく たくましく
共に輝く大みかっ子の育成

【日立市教育大綱】

人づくり・まちづくり・
そしてみんなの幸せづくり

【日立の学校教育】

未来を拓く人づくり
学ぶ 夢みる そして輝く

【めざす学校像】

明るく楽しく安全な学校
信頼される学校
地域とともにある学校

【めざす児童像】

良さを認め合い自他を大切にする子 (やさしく)
自ら考え、共に学び合う子 (さとく)
目標に向かって挑戦する子 (たくましく)

【めざす教師像】

人間性豊かな教師
児童の心に寄り添う教師
自らを高め学び続ける教師

組織目標1: 自ら考え、「できた」「わかった」が実感できる授業をつくる
組織目標2: 一人一人を大切に、楽しく安心・安全な学校・学級をつくる

スローガン わくわく ドキドキ 大みか小
～「今日も楽しかった」「明日も楽しみ」と思える学校づくり～

【やさしく】

～豊かな心づくりプロジェクト～

「居場所づくり」と「絆づくり」
自己肯定感・自己有用感の育成

- ・特別活動で活躍の場づくり
- ・自己選択・自己決定の場の設定
- ・あいさつの習慣化
- ・ふわふわ言葉の奨励
- ・自他の良さを認め合う人間関係の構築
- ・異学年交流（縦割り班活動）
- ・SDGs 実現に向けた ESD の充実

◇自分にはよいところがある 70%(新規)
◇人のためになっている 75%(R7 75.1%)

【さとく】

～確かな学力づくりプロジェクト～

「探究的な学び」の充実
「自ら学ぶ力」の育成

【研究テーマ】根拠や理由を明確にして
自分の思いや考えを表現する児童の育成
～NIE・ICT を効果的に活用し、自身の考えの根拠となる内容を
明確に示すことのできる授業の実践をして～

- ・学習規律と基礎・基本の定着
- ・NIEの推進・ICTの効果的な活用
- ・ゴールから考える授業づくり
- ・試行錯誤、アウトプット、振り返りのある授業
- ・読書活動の推進

◇「できた」「わかった」と感じている 90%(R7 87.2%)
◇自分の考えを伝えている 70%(R7 67.2%)

【たくましく】

～健康・体力づくりプロジェクト～

運動の日常化と健康の保持増進
目標に向かって挑戦する態度の育成

- ・チャレンジ「習慣」の設定
- ・外遊びの奨励（皆遊タイム）
- ・基本的生活習慣の確立(家庭との連携)
- ・命の教育の実践
- ・自分の命は自分で守る教育の充実
(危険予知・避難訓練)

◇体を動かすようにしている 85%(R7 82.6%)
◇体力テスト A + B 55%(R7 52.6%)

【特別支援教育】

- ・一人一人の教育的ニーズに応じた指導
- ・困り感に寄り添った組織的な支援
- ・関係機関との連携

【地域とともにある学校】

学校運営協議会を軸にした学校運営と地域連携

- ・交流センターとの連携(防災訓練、地域行事への参加)
- ・保護者(PTA)との協力関係に基づいた行事等の運営
- ・茨城県立大学との連携(外国語補助、教育ボランティア等)
- ・保幼小中連携(架け橋プログラム、相互授業参観)
- ・各種たよりやHPによる情報の発信
- ・学校評価を生かした学校改善

◇学校の様子がわかる 90%(R7 91%)
◇地域人材の活用 年間8回以上

【教職員の資質向上】

互いに高め合い、何事もチームで対応

- ・校内研修の充実、校外研修への積極的な参加
- ・学校課題研究を通して授業力の向上
- ・特別な支援や配慮を要する児童に寄り添った対応
- ・いじめ・不登校の未然防止と早期発見・早期対応
- ・コンプライアンス遵守と危機管理意識の向上
- ・業務改善・精選で児童と向き合う時間の確保

◇教職員の自己評価 3.0以上(4段階評価)(R7 2.9)
◇子ども理解に努め大切にしている 90%(R7 95%)